



うなりくん

成田市（小泉一成市長）

は、千葉県の北部中央に位置し、東京都心から電車で約1時間。面積は約214平方キロ、人口は約13万人の中核都市です。

広大な

水田・畑地帯が広

陵地には

近年では、ゆるキャラ「うなりくん」が誕生。4年後の昭和33年10月31日には「世界連邦平和都市」を宣言されました。現在、当協議会の役員市（理事）にも着任いただいています。



参詣客で賑わう成田山新勝寺



成田市の紹介へ

成田市（小泉一成市長）

工業団地やゴルフ場が点在。日本の空の玄関口

である成田国際空港や歴史ある成田山新勝寺など、水と緑に囲まれた伝統と国際色が融和した魅力あるまちです。

成田市は、昭和29年3月に誕生。4年後の昭和33年10月31日には「世界連邦平和都市」を宣言されました。現在、当協議会の役員市（理事）にも着任いただいています。

昭和34年6月に金沢市で第1回大会が開催されて以降、35回目となる今大会のテーマは「新たな時代の世界連邦運動」。基調講演は2017年にノーベル平和賞を受賞したI CANの国際運営委員である川崎哲（かわさきあきら）氏

新元号で初めてとなる当協議会の平成31年度総会は、本年8月に千葉県成田市の文化芸術センターで開催する予定で準備を進めています。詳細が決まり次第お知らせします。

31年度総会では、予算・決算議案のほか、任期2年の役員体制についてもご審議いた

千葉県成田市で開催決定！

平成31年度総会

いま、一つの世界を

自治体協新聞

発行
世界連邦宣言自治体
全国協議会
(事務局 = 京都市綾部市)
〒623-8501綾部市若竹町8-1
TEL (0773) 42-4217
FAX (0773) 42-4905

【参考】直近10か年の総会開催自治体

年 度	開催自治体名
平成21年度	石川県金沢市
平成22年度	京都府綾部市（会場は京都市）
平成23年度	京都府綾部市（会場は京都市）
平成24年度	東京都武蔵野市
平成25年度	静岡県焼津市
平成26年度	広島県広島市（災害のため中止）
平成27年度	東京都小金井市
平成28年度	京都府宇治市
平成29年度	東京都三鷹市
平成30年度	京都府亀岡市

昭和34年6月に金沢市で第1回大会が開催されて以降、35回目となる今大会のテーマは「新たな時代の世界連邦運動」。基調講演は2017年にノーベル平和賞を受賞したI CANの国際運営委員である川崎哲（かわさきあきら）氏

第35回世界連邦日本 大会が東京で開催

紛争や貧困のない恒久平和のための仕組みである世界連邦政府の実現を目指す「世界連邦日本大会」が来る5月26

会場は東京都新宿区にあるJICA地球ひろば国際会議場です。ぜひご参加ください。川崎哲（かわさきあきら）氏

た報告会には、来日したアマール・アブ・アヤシュ（パレスチナ側）とヤイファット・モハル（イスラエル側）が参加。2人は中東和平プロジェクトの趣旨や日本の印象、外務大臣との面談等について参加者たちに丁寧に語り掛けました。

中東和平プロジェクト 2018 現地報告会

昨年8月にイスラエル・パレスチナ紛争遺族会（PCF）の関係者を日本に招いて実施した「中東和平プロジェクト2018」について、2月23日（土）にパレスチナ（ベイト・ジャラ市内）にあるPCFの事務所にて現地報告会が行われました。

PCFF会員の女性の会メンバー25人が集い、「Japan Day」と称して開催され



現地報告会の様子（アヤベ・カメオカの文字も）

米・臨界前核実験に 対し抗議

この度、平成29年12月13日に米国が西部ネバダ州で臨界前核実験を行っていたことが明らかとなりました。臨界前核実験は通算28回目。当協議会は、世界の恒久平和実現を目指す立場から、平成30年10月12日付けてトランプ大統領あて抗議声明を行いました。

ご協力ありがとうございました

自治体職員1人100円募金 152自治体から492万円

当協議会が昭和61年度から実施している「世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金」について、

昨年12月に全国の自治体に、平成30年度分として協力を呼び掛けたところ、3月19日の時点では152自治体から計4,916,690円の善意をお寄せいただきました。

また今回、新たに15自治体の皆さまに募金に取り組んでいただきました。

ご寄付いただいた多くの職員の皆さま、また事務をお執りくださいました担当の方に厚く感謝申し上げます。

お預かり

の皆さまに募金に取り組んでいただきました。

ご寄付いただいた多くの職員の皆さま、また事務をお執りくださいました担当の方に厚く感謝申し上げます。

引き続き、本募金活動へのご理解とご支援をお願いします。

表彰式には全国から入選者が集まり、日下部

喜代子理事長が文部科学大臣賞状や副賞(トロフィー)などを授与し、このコンクールを「未来を考えるきっかけとしてもらいたい」と子ども達を激励しました。

入選作品は、同ひろばのギャラリースペースに展示されました。

ほか、作文の部の最高位である文部科学大臣賞を受賞した都立白鷗高校付属中学校の山田佳怜さんが、表彰式の最後に作文を朗読されました。

した募金は、国連UNHCR協会と日本ユニセフ協会へ寄託し、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病気・貧困に苦しむ子どもたちの救済に充てられるほか、世界連邦・

平和推進のための基金に積み立て、中東和平プロジェクトなど、基金の趣旨に沿った事業展開に役立っています。

表彰式には全国から入選者が集まり、日下部

喜代子理事長が文部科学大臣賞状や副賞(トロフィー)などを授与し、このコンクールを「未来を考えるきっかけとしてもらいたい」と子ども達を激励しました。

当協議会では、昨年度も新たな自治体が加盟され、平成30年度総会時点での加盟自治体数は54団体となりました。しかし、平成の大合併等により減少した加盟自治体の減少傾向は近年も続いている。グラフ参照

事務局では、1団体でも多くの自治体に当協議会に加盟いただき、ともに活動を進めていきたいと考えています。

文部科学大臣賞
綾部市立八田中学校
能勢友奏さんの作品



~全国ポスター・作文コンクール~ 応募総数は全国から2,280点

世界連邦運動協会(海部俊樹会長)主催、当協議会と文部科学省後援の「世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクール」の表彰式が

平成31年2月23日(土)にJICA地球ひろば(東京都新宿区)にて開催されました。

次代を担う小・中学生を対象として、平和の尊さや世界

連邦についての理解を深める

ことを目的として昭和47年から実施されているもので、今まで47回目を迎えるました。

全国からポスター1,179

点、作文1,101点、合計2,

280点の応募があり、ポス

ター17点、作文17点が入選し

ました。

ほか、作文の部の最高位である文部科学大臣賞を受賞した都立白鷗高校付属中学校の山田佳怜さんが、表彰式の最後に作文を朗読されました。

加盟自治体によるお声掛けなど、関係団体の皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

加盟自治体によるお声掛けなど、関係団体の皆さま

のご理解・ご協力をお願い

します。

加盟自治体によるお声掛けなど、関係団体の皆さま

のご理解・ご協力をお願い

します。